

令和8年度 市・県民税申告書（簡易申告用）

一年__月__日

提出
都山市長

現住所 郡山市					フリガナ												
令和8年1月1日現在の住所					氏名												
					個人番号												
生年 月日	大・昭 平・令	・	・	電話 番号	-	-	世帯主 氏名										
受付印	代理者住所					代理者氏名	申告者からみた続柄 ()										
代理 申告																	

1 収入のなかった方（該当する番号に○を付け、項目を記入してください。）

- ①次の人が扶養、仕送り又は援助を受けていた。
同居・別居（別居の場合は住所を記入してください。）

住 所 _____
氏 名 _____ 続 柄 _____

- ②貯蓄により生活をしていた。

- ③学生だった。 学校名 _____ 学 年 令和8年1月1日現在 _____ 学年

- ④遺族年金・障害年金で生活をしていた。 受給開始年月 _____ 年 _____ 月

- ⑤雇用保険等で生活をしていた。 受給期間 _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月まで

- ⑥生活保護法による生活扶助を受けていた。 _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月まで

- ⑦①～⑥以外の方は昨年中どのように生計を立てていたかを詳しく記入してください。

2 郡山市内に事務所・事業所・家屋敷を有する方

該当するものに○印 ⇒ イ. 事務所 □. 事業所 ハ. 家屋敷 勤務先又は事業所名 _____
郡山市外の居住地 _____

3 該当する項目があれば記入してください。

本人控除 該当するもの を○で囲 んでください。	ひとり親 ・ 寡婦	[ひとり親・寡婦共通要件] ・合計所得金額が500万円以下であること。 ・事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる者がいないこと。 上記の要件を満たした上で									
		[ひとり親] ・現に婚姻をしていない者（離婚を含む）又は配偶者の生死の明らかでない者で、生計を一にする子（前年の総所得金額等の合計額が58万円以下の者）を有している者。 [寡婦] 次に挙げる者で【ひとり親】に該当しない者 ・夫と離婚した後婚姻をしていない者で、子以外の扶養親族を有している者。 ・夫と死別した後婚姻をしてない者又は夫の生死が明らかでない者。									
障害者 身体 ____級 精神 ____級 療育 A・B その他（ ） 障害程度 _____											

※以下の欄には、扶養している配偶者及び親族（16歳未満の親族を含む。）を記入してください。

	氏 名	個人番号	続柄	生年月日	16歳未満に○	同居・別居の区分	障害の程度
配偶者控除			妻・夫	大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____
扶養控除 ・ 16歳未満の 扶養親族 (控除対象外) (平22.1.2以降生)				大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____
				大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____
				大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____
				大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____
				大・昭 平・令	・	同居・別居	身体 級・療育 A・B 精神 級・その他 () _____

